

令和 7 年 6 月 18 日

橋本保健所長  
和田 安彦 様

医療法人南労会 紀和病院  
理事長 佐藤 雅司

病床機能変更について

先般、紀和病院は、在宅復帰支援の強化を目的として、地域包括ケア病棟（回復期病床）の機能充実が必要と判断し、慢性期病床 2 床を回復期病床へと機能転換いたしました。

超高齢社会において、高齢者の医療・介護ニーズは増加しており、早期の在宅復帰や ADL の維持が極めて重要となっています。地域包括ケア病棟は、急性期治療後のリハビリテーションや栄養管理を通じて在宅復帰を支援する役割を担っており、高齢者や要介護者の受け入れが増加しています。

一方で、慢性期病棟は減少傾向にあり、中心静脈栄養管理等における課題も指摘されていることから、在宅や介護施設との連携強化が求められています。こうした状況を踏まえ、回復期機能の強化は、地域医療の最適化に資するものと考えております。

このような背景から、紀和病院では此度、療養病棟（慢性期病床）の 10 床を地域包括ケア病棟（回復期病床）に機能転換することで、2040 年に向けた医療ニーズの変化に柔軟に対応するとともに、「治し、支える医療」の推進に努めてまいります。

1. 病床の現状と変更内容

病棟種別【医療機能区分】	現行病床数	変更後病床数	増減数
地 域 包 括 ケ ア 病 棟【回復期】	22 床	32 床	+10 床
急 性 期 一 般 病 棟【急性期】	60 床	60 床	±0 床
地 域 包 括 医 療 病 棟【回復期】	54 床	54 床	±0 床
回復期リハビリテーション病棟【回復期】	55 床	55 床	±0 床
障 害 者 施 設 等 一 般 病 棟【慢性期】	51 床	51 床	±0 床
療 養 病 棟【慢性期】	57 床	47 床	▲10 床
合 計	299 床	299 床	±0 床

2. 変更予定日

令和 7 年 11 月 1 日